

2022年7月6日

関係各位

川崎近海汽船株式会社

山口県下関市・長府バイオマス発電所の着工について

川崎近海汽船株式会社（以下「当社」）、石油資源開発株式会社、株式会社東京エネシス、株式会社MOT 総合研究所ならびに株式会社長府製作所の5社（以下、5社をあわせて「出資5社」）は、出資する長府バイオパワー合同会社（CBP）が事業主体として計画を推進する長府バイオマス発電所（山口県下関市、以下「本発電所」）について、本日7月6日に現地にて起工式を開催し着工しましたので、お知らせいたします。

今後は基礎工事を進め、来年4月頃には発電所本体工事に着手する予定です。なお、本発電所の営業運転開始は、2025年1月を予定しています。

本発電所は、昨年9月にCBPが建設を決定した、木質ペレット100%を発電燃料とする出力規模74,950kWのバイオマス専焼発電所です。年間約5.2億kWhの売電量を見込んでおり、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT制度）を利用し、発電する電気全量を中国電力ネットワーク株式会社へ売電する予定です。

また、本発電所の建設・運営は、CBPが事業主体として推進するとともに、出資5社は、本発電所の建設工事の監理や営業運転開始後の運用・保守、燃料の調達・輸送などの業務を、各社の強みに応じCBPから受託し実施するほか、CBPに対する行政や周辺地域との関係構築・維持などについての協力や支援を実施しています。

本発電所、ならびに事業主体であるCBPの概要は、別紙を参照ください。

当社は、出資5社及びCBPと共に下関地域の皆さまからのご理解やご支援をいただきながら、環境負荷の低い再生可能エネルギー由来の電力の普及拡大と地域経済の発展への貢献を、引き続き目指してまいります。

以上

(参考写真)



起工式（2022年7月6日開催）



本発電所イメージ（Google Earth オーバーレイで作成）

別紙

1. 発電所概要

名称	長府バイオマス発電所
建設予定地	山口県下関市長府扇町3番4（長府扇町工業団地内）
用地面積	62,800m ²
発電方式	汽力
出力規模	74,950kW
燃料	木質ペレット100%（海外から輸入）
売電先	中国電力ネットワーク株式会社 （FITによる19年11か月間の固定価格買取、売電単価21円/kWh）
年間売電量見込み	約5.2億kWh
事業主体	長府バイオパワー合同会社
アセット管理者	株式会社ジャベックスグリーンエナジー（JAPEX100%出資子会社）
施工者	三菱重工業株式会社
営業運転開始予定	2025年1月

2. 事業主体概要

会社名	長府バイオパワー合同会社（略称：CBP）	
設立日	2020年11月9日	
本店所在地	山口県下関市長府扇町3番4	
代表者	代表社員 一般社団法人CITRUS 職務執行者 平野 和俊	
出資会社	石油資源開発株式会社（JAPEX）	39.9%
	株式会社東京エネシス	20.0%
	株式会社MOT 総合研究所	15.1%
	株式会社長府製作所	15.0%
	川崎近海汽船株式会社	10.0%
事業内容	バイオマス発電所の建設および運営、バイオマス発電事業・関連事業	

（本発電所周辺地図）



* 国土地理院地図を加工し作成しています。

【本件に関する問合せ先】

外航営業部 浅野 聡

電 話 050-3821-1365

又は、バイオマス関連輸送ワーキンググループ 山岸 雅之

電 話 050-3821-1366